

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 Torrential TR に対する治療戦略
	●研究の対象 2009年4月～2023年8月までの期間に当院心臓血管外科において、三尖弁閉鎖不全症と診断され外科治療を受けた方のうち、超重症の三尖弁閉鎖不全症であった20歳以上90歳以下の患者さん
	●研究の目的 世界的には三尖弁閉鎖不全症に対するカテーテル治療の普及に伴い重症の三尖弁閉鎖不全症より細分化することが提唱されています。重症度が上がると一般的に用いられる三尖弁輪縫縮術のみでは逆流の制御が困難とされ、各種追加手技が考案されてきました。当科では超重症三尖弁閉鎖不全症症例に対して右室縫縮術を追加し施行してきました。本研究では、超重症三尖弁閉鎖不全症に対する治療を受けた患者さんのデータを調査し、治療体系の確立に寄与することが目的です。
	●研究の期間、 研究機関の長による実施許可日から2028年9月1日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>情報： 年齢、性別、術式、肝機能など</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 第一外科 鷺山 直己</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 第一外科 鷺山 直己</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

部署名： 第一外科

担当者： 鷺山 直己

TEL： 053-435-2276

E-mail： 07112957@hama-med.ac.jp